

昭和47年(1972) 9月25日

大豊町の概要

位置 横 東経 133度37分 北緯 33度56分
 面積 320.54平方キロ 東西 32キロ
 南北 28キロ 部落数 87
 人口 12,469 男 5,998 女 6,471
 世帯数 3,734 (7月末現在住民基本台帳調)



各家庭へ待望のパイプも引かれた（旧国道筋）

大豊 館報



老若男女を問わず完成を折って、地区民作業休みのひととき

徳島県境の「さかいの谷」に堰堤をつくって、四ヶ所も離れた大砂子部落に給水しようというまるで夢のような話が、昭和四十五年一月、部落総会でまとまり、委員長に石川正澄氏を選んで事業に着手しました。

あれから三ヶ年、地区民の汗と努力の結晶が遂に実を結んで恒久的な大砂子給水施設として完成、各家庭の水道の蛇口からきれいな水がほとばしり、一朝有事の際は要所要所に取り付け

られた消火栓から勢いよく放水が出来、部落内全部の家庭（六十六世帯）を完全に守ることができます。設

計されておりました。この工事の特徴は第一に

県外の水を徳島県山城町と内満な話し合いで高知県へ

もらつたこと（高知県は水を県外へ分けているが、も

らった例はこれがはじめて）、第二は施設設置のための用地を無償提供したこと

と。第三は設計から工事の施工にいたるまで人手を借りず全部地元で実施したこと（西岡県議祝辞の中よ

り、婦人消防隊のもつホー

ス先からはじき出され

た水の勢いは、エンジ

ン付のポン

プに負けない威力を示し、部落の歓声がどっとあが

りました。「水を制する者は長く天下を制する」のたとえの通

いふほど大きなもの。水源池

からは毎時約八百リットル五千円、地元負担の総出夫実数一、一五〇人役と

いうほど大きなもの。水源池

から水が給水されており、落成のこの日、門田町長の手によ

り、立川森林組合の手によりボン付消火栓のバルブがしづかに明けられる

のがあります。

これは県の要請に基づき、立川の両森林組合は、かねてから合併について協議しておりましたが、地区内の

森林総面積は三万ha、私有

林二万四千ha、組合員二千五百人という、県下で最も

大型の組合となりました。

大豊村森林組合が六月三十日で基準日現在の財産及び

合併の日付は九月一日と合併を議決しました。

大豊、立川の両森林組合は、かねてから合併について協議しておりましたが、地区内の森林総面積は三万ha、私有林二万四千ha、組合員二千五百人という、県下で最も大型の組合となりました。

大豊村森林組合が六月三十日で基準日現在の財産及び合併の日付は九月一日と合併を議決しました。

合併の日付は九月一日と合併を議決しました。

大豊町森林組合発足

立川森林組合が合併

大豊、立川の両森林組合は、かねてから合併について協議しておりましたが、地区内の森林総面積は三万ha、私有林二万四千ha、組合員二千五百人という、県下で最も大型の組合となりました。

大豊村森林組合が六月三十日で基準日現在の財産及び合併の日付は九月一日と合併を議決しました。

合併の日付は九月一日と合併を議決しました。

昭和47年9月25日 No. 134

ことし大豊町内でお米の生産調整を実施した農家の水田面積は一五三haものばっております。

このうちの三二%にあたる約五〇haの水田（農家数四〇〇）は単なる休耕田として荒らした状態のところが多いようです。しかしお米の生産調整及び稲作転換実施要項などによりますと、休耕田はいつでも稲の作付けが容易にできるよう

状態にしておかなければならぬことがはっきりと示されています。従つて荒らした状態で放置することは、隣地や附近の住民に迷惑をかけるばかりでなく、害虫の発生源ともなりますので、休耕田の土壤管理や雑草の防除につとめて下さい。

以下休耕田の管理について、取りあえず次の事項をお知らせします。

休耕田の管理

米の生産調整のために休耕した水田を放任すると

（ウ）

カ、ヨコバイ類などの害虫の生息地、越冬地となり、病害虫の発生源となる。

（ヒ）エ、その他の1年生水生、湿生雑草が増殖し、次年度多発の源となる。

（ウ）多年生雑草の培養圃となり、将来これを起点として、防除の困難な雑草の侵入が多くなる。

などの影響があり、休耕田の維持、管理は重要な問題であるが、休耕田は各所に不規則に散在しているので、薬剤による雑草防除は周囲への影響を考慮し、慎重に行なわなければならない。

休耕田は条件によって発生雑草が異なるため、雑草の種類、生育時期、後作との関係などより除草剤との処理方法を適宜選択しなければならないので、研究中であるが、現在までに適用可能と思われる除草体系としては、次のとおりである。

1. 数年間休耕
（ウ）除草剤散布の場合
（ア）モキソント A.T.
A.D.C.M.U.（ボミカル又はアブレックス）を混合し、普通または濃厚散布する。

（2）使用法 使用量（10ア

ト）を予定しておりますがそ

る。

（2）使用法 使用量（10ア

ト）を予定しておりますがそ

老後の生活に備え

わしたたち日本人の平均 寿命は年々伸びております。そこで、誠に喜ばしいことです。が、このことは老後の生活 年金制度がありますが、今金、一家の柱であるご主人 が長いということにもなります。この長い老後生活の 収入と生きがいについて関 心が高まっており、種々の 国民年金の給付には、年 の給付があり、事故などで

施策が望まれているところ をとったときにうける老齢 施策を二十五年以上保険料を以外 でもあります。

年金、病気やケガなどで障 病者になつたときの障害年 除をうけていることが必要 加入です。とくに昭和十三年四月。さ

年金制度が対象とし 日は一般の方々を対象とし をしくしたときの母子或は月一日までに生まれた方は奥さま

年金制度がござります。この年金制度に つておきます国民年金制度に 準母子年金、両親をしくし 納め忘れのないことが大切 加入です。なお、この二十五年 分の年

についてご説明します。 たときの遺児年金など七つ ます。な

国民年金に加入しよう

体育館に勢ぞろいした婦人のメンバー



合宿研修に大きな成果

町づくりへ期待される“婦人像”

あり方を研究し、今後には
ける婦人会活動の方向づけ
を行ないました。

（二日）豊元ハ生林で行

大豊町連合婦人会（西村敏子会長）では、去る七日

前向勢の姿

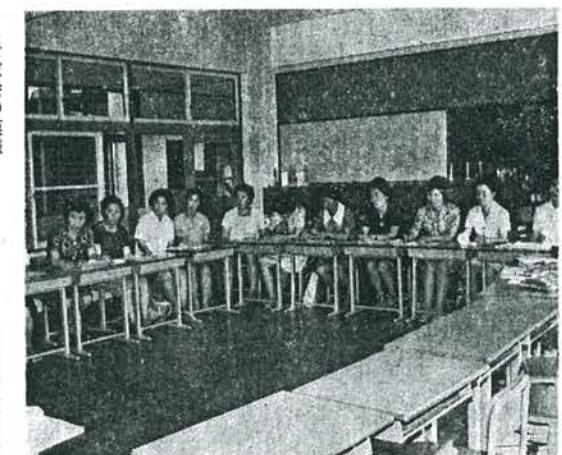
町連合婦人会

イホーム、過保護、出稼

お母さん達へ腕の見せどころ・高等家政学校生徒のお料理

収入の途がとざされたとき、十年から二十四年に短縮され、明治四十四年四月二日以後に生まれた方で他の年金制度に加入していない方は、国民年金に加入するには、一定期間の保険料を納めていることが必要ですが、これが、これまでの年金制度では、現行の年金制度に加入するには、年金制度に加入し無撲出の老齢福祉年金もらうことになります。このことはできません。明治四十四年四月二日以後に生まれた方で何年の年金制度にも加入していない方は必ず国民年金に加入し将来に備えましょう。

分教會の莫差



交通安全母 婦人会

西岡、川端両社会教育主事が指導に参加、二日目は県社会教育課野村班長の「婦人の諸活動と指導者の役割」と題する講演を聞き、全体会と反省、午後三時半研修を終えてなつかしの我が家へと帰ってゆきました。

食事の方は家政生徒が奉仕、アンケートには「毎年やつてほしい」が97%あつて今までの成績。食事は大へんおいしかった。家政生徒の皆さんほんとうにご苦労さまでした。よいお嫁さんになることを祈っています。と、さすがに母親らしく愛情のにじみ出た感想もあって一日間の研修は

協力でキャントルサー・ビス。中央教育事務所からは西岡、川端両社会教育主事が指導に参加、二日目は県社会教育課野村班長の「婦人の諸活動と指導者の役割」と題する講演を聞き、全体会と反省、午後三時半研修を終えてなつかしの我が家へと帰ってゆきました。

食事の方は家政生徒が奉仕、アンケートには「毎年やつてほしい」が97%あつて今までの成績。食事は大へんおいしかった。家政生徒の皆さんほんとうにご苦労さまでした。よいお嫁さんになることを祈っています。と、さすがに母親らしく愛情のにじみ出た感想もあって一日間の研修は

最高は97才

老人の生活を明るくしよ

町内に70才以上が1,396人

(大砂子) 秋山豊 (東土居) 上地房藏 (榎木) 細田米 (日浦) 大道マキエ (西久保) 以上89才。三谷一津 (岩原) 山中等 (中屋) 竹村国太郎 (馬瀬) 永 (中和) 以上90才。上村妙女 (上桃原) 鎌倉兼 (立里) 三谷) 内田伊勢馬 (立川) 谷) 宮内悦於 (葛原) 秋山善和 (太郎) (葛原) 渡辺於和事 (落合) 以上91才、小松祐次 (大滝) 三谷志知 (四井) 以上92才、秋山善 (高須) 93才、釣井多 (東寺内) 94才、都築登喜 (和田) 97才、吉川森 (寺内) 97才。明治、大正、昭和と生抜いて、社会のためにつゝしてこられたお年寄を大々にしましょ。

開催、「これからは婦人の立場から何が何でもあるべきか」について、社会教育主事の話を聞いて研究を深めました。以上三つの共励会と午前中は県交通安全対策の講師を招いて、生命をのみ育てる婦人の立場から横断歩道の正しい渡り方や交通法規の改正点などを強し、それぞれ「交通安全母の会」を結成、宣言文を読みあわせて交通事故防止に対する決意の程を示しました。

青年団や家政生徒との親子関係、はじめて寝食を共にして知り合った友人関係のめばえなど各人各様に有形

青年団や家政生徒との親子関係、はじめて寝食と共にして知り合った友人関係のめばえなど各人各様に有形無形の収穫があつたようです。本年めでたく米寿（八十才）のお祝いを受ける七十八才（九名）及び八十九才以上のお年寄（二十一名）はなほ通りです。

